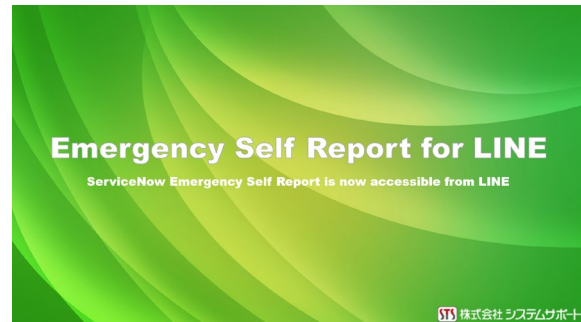


各位

2020年10月1日

株式会社システムサポート

システムサポート、ServiceNow 社の危機対応管理アプリと LINE 連携するアプリを開発 「Emergency Outreach for LINE」「Emergency Self Report for LINE」提供開始



株式会社システムサポート（本社：石川県金沢市、代表取締役社長：小清水良次、以下 STS）は、デジタルワークフローソリューションを提供する 米国 ServiceNow 社(日本法人:ServiceNow Japan 合同会社、東京都港区、執行役員社長:村瀬将思 以下、ServiceNow Japan)が提供する危機対応管理アプリ「Emergency Outreach」「Emergency Self Report」と、LINE 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤剛）が提供するコミュニケーションアプリ「LINE」を連携するアプリを開発しました。今回開発したアプリ「Emergency Outreach for LINE」「Emergency Self Report for LINE」は、ServiceNow 社が提供するビジネスアプリのマーケットプレイスである [日本版 ServiceNow Japan Store](#) にて、10月1日より提供を開始します。

危機対応管理アプリ「Emergency Outreach」「Emergency Self Report」は、ServiceNow 社が [新型コロナウイルス感染症に対する顧客 \(ServiceNow ユーザー\) の危機管理を支援するアプリとしてリリース](#)したもので、緊急時の従業員の所在や安全、就業状態などの情報共有・管理を簡素化することが可能です。

これらのアプリと LINE と連携させることにより、今までメールやモバイルアプリで行っていた情報の共有、通知の確認、状況の更新などを利用者（従業員）は LINE から直接行うことが可能となります。日本でシェアの高い LINE と連携することで利用者は複雑なマニュアルを必要とせず使い勝手の良い画面で操作が可能。危機対応管理アプリ（「Emergency Outreach」「Emergency Self Report」）のさらな

る利用拡大を目的として開発しました。

■ 「Emergency Outreach for LINE」 および 「Emergency Self Report for LINE」 の詳細

【Emergency Outreach for LINE】

① 概要

緊急時の従業員の所在と安全を自動的かつ一元的に可視化する危機管理支援アプリ「Emergency Outreach」とLINEを連携したアプリ。従業員は「Emergency Outreach」アプリからの問い合わせに対して、LINE公式アカウントを経由して直接所在や安否情報を回答することができます。

② 想定ユーザー

ServiceNow ユーザーで、既に Emergency Outreach を利用している、または利用を検討しているユーザー

③ 利用メリット

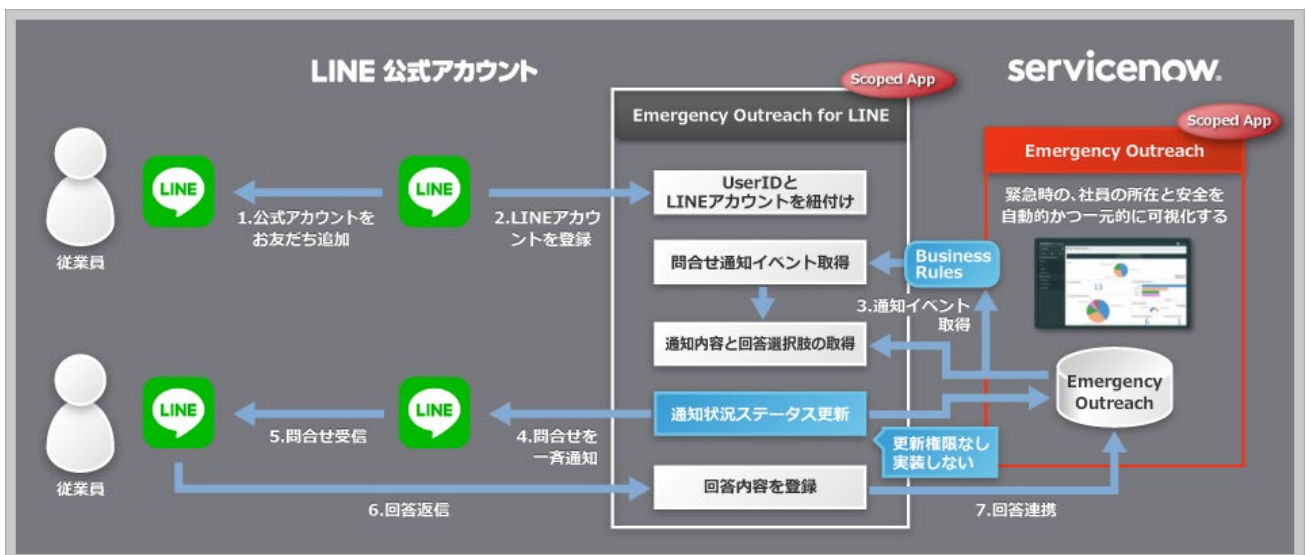
- ・ 管理者は緊急時に LINE トークを利用し、従業員からの情報を迅速に収集することが可能
- ・ 利用者（従業員）は使い慣れた LINE トークから回答することが可能

④ 価格

ライセンス料は無料

※導入、カスタマイズ費用が別途必要

⑤ 連携イメージ



【Emergency Self Report for LINE】

① 概要

緊急状況下の従業員の就業状況を一元的に管理・可視化する危機対応管理アプリ「Emergency Self Report」とLINEを連携したアプリ。従業員はLINEから「Emergency Self Report」アプリに直接、自身の健康状態や感染状況に基づく職務復帰状況を報告することができます。

② 想定ユーザー

ServiceNow ユーザーで、既に Emergency Self Report を利用している、または利用を検討しているユーザー

③ 利用メリット

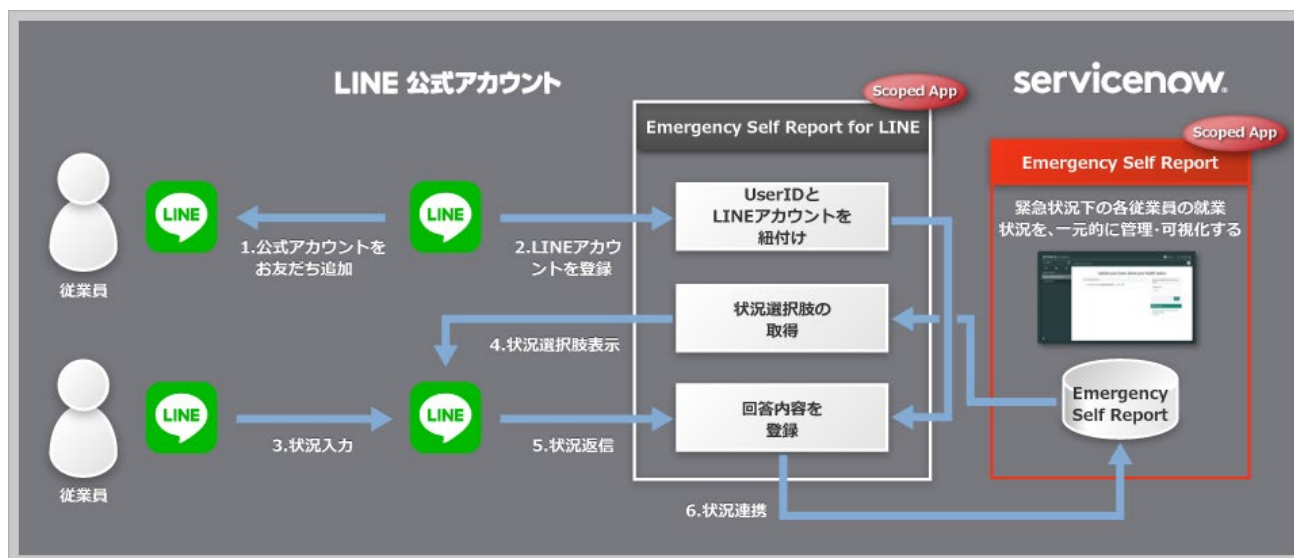
- ・管理者は緊急時にLINEトークを利用し、従業員からの情報を迅速に収集することが可能
- ・利用者（従業員）は使い慣れたLINEトークから報告することが可能

④ 価格

ライセンス料は無料

※導入、カスタマイズ費用が別途必要

⑤ 連携イメージ



■ アプリ利用方法

ServiceNow Japan Store (<https://store.servicenow.co.jp/>) から利用申請することで利用可能です。

■ ServiceNow Japan 執行役員社長 村瀬 将思様からのコメント

ServiceNow Japan は、この度の Emergency Outreach for LINE、Emergency Self Report for LINE のリリースを歓迎します。

弊社は新型コロナウイルス感染拡大に対応する危機管理支援アプリを 2020 年 4 月にリリースし、多くのお客様でご利用頂いています。この度のシステムサポートが提供を開始するアプリによって、さらに本アプリを利用しやすい環境をお客様にご提供します。今回の取り組みは、弊社が推進している「パートナーエコシステム」をサポートするもので、両社の強みを活かしてお客様に最適なソリューションをお届けできると確信しています。

ServiceNow Japan 合同会社 執行役員社長 村瀬 将思

●STS の ServiceNow への取り組みについて

STS は 2015 年に ServiceNow Japan 社とパートナー契約を締結するとともに要員のトレーニングや顧客に対する ServiceNow 導入支援サービス提供などを進め、現在では Elite パートナーに認定されています。

STS は、ServiceNow 導入支援を行う中で、ServiceNow をより自社業務に合わせてカスタマイズしたいという顧客の要望に応じ、数多くのアプリケーションの開発を行ってきました。今回のアプリはそれら経験に基づき開発を行い、幅広い ServiceNow ユーザーにご利用いただくため ServiceNow Store を通じて提供するものです。

STS が提供する ServiceNow 関連サービスの紹介ページは以下からご確認いただけます。

<https://www.sts-inc.co.jp/servicenow/isv/>

●ServiceNow について

ServiceNow (NYSE : NOW) は、人にしか出来ない、付加価値の高い新しい仕事を創造します。ServiceNow のクラウド型プラットフォームとソリューションは、従業員と企業双方に優れたエクスペリエンスを生み出し、生産性を高めるデジタルワークフローを提供します。

詳細は <https://www.servicenow.co.jp/> をご確認ください。

●株式会社システムサポートについて

1980 年の設立以降、IT システムの企画から開発、運用・保守をワンストップで提供。近年ではデータベースやクラウド基盤、ERP パッケージなどの分野での技術力を強みとしています。オリジナルパッケージとしては、建て役者(建築業向け工事管理システム)や SHIFTEE(クラウド型シフト管理システム)、

就業役者（勤怠・作業管理システム）を開発・販売。お客さまの ICT 環境を支援するサービスを幅広い業界で提供しています。

所在地 : 〒920-0853 石川県金沢市本町 1-5-2 リファール 9F

代表 : 代表取締役 小清水 良次

URL : <https://www.sts-inc.co.jp>

※記載された製品名および会社名は各社の商標または登録商標です。

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

株式会社システムサポート

経営企画部 城（きずき）

TEL:076-265-5151